

2023 年度の事業計画書

2023 年 4 月 1 日から 2024 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人 くじゅうネイチャーガイドクラブ

1 事業の方針

特定非営利法人としての認知度、信頼を得るとともに、各種ガイド事業の拡充とともに、環境保全・地域振興の役割を担っていきけるよう、地域諸団体との連携を強化していく。

また、地域においても各観光協会等と連携しながら、宿泊施設での付加価値を自然体験として高めていける活動や登山道整備を行っていく。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の実施日時 (B)当該事業の実施場所 (C)従事者の人数	(D)受益対象者の範囲 (E)人数	事業費の金額(単位:千円)
① 登山・自然観察会・トレッキングツアー・セラピー等のガイド事業	登山・自然観察会・トレッキング・森のセラピーガイド	(A)随時 (B)九重山や全国各地の登山コース、自然観察路 (C)25名	(D)登山トレッキング等を行う市民 (E)600名	600
	登山技術・安全管理机上講習	(A)随時 (B)九重町長者原 (C)4名	(D)登山トレッキング等の技術・安全管理に興味を持つ市民 (E)20名	20
	早朝・夕暮れ・星空の散策ガイド	(A)随時 (B)九重町長者原 (C)12名	(D)飯田高原付近の宿泊客 (E)100名	200
	観光協会会員宿泊施設での九重レクチャー	(A)随時 (B)九重町長者原 (C)22名	(D)飯田高原付近の宿泊客 (E)30名	30

	日本山岳ガイド協会 会議 参加	(A)年1回 (B)東京、長野 (C)2名	—	120
②地域の環境保全・整備をおこなう事業	「くじゅうの自然に感謝する日」の自然保護活動（ボランティア30名）	(A)10月 (B)立中山 (C)12名	(D)くじゅうを訪れる人々 (E)20名	20
	ミヤマキリシマ保全活動	(A)年2回 (B)平治岳・立中 (C)46名	—	300
	登山道整備活動 草刈等	(A)年6回 (B)黒岩・泉水・指山 (C)48名	—	1000
	野焼き・輪地（防火帯）切り・輪地（防火帯）焼	(A)年4回 (B)タデ原・大將軍 (C)48名	—	600
	くじゅう地区管理運営協議会 会議参加	(A)年6回 (B)九重町長者原 (C)2名	—	40
③くじゅうの歴史・文化の発掘・紹介・継承をおこなう事業	実施しなかった。	—	—	—

(備考)

- 1 設立当初の事業年度の事業計画書及び翌事業年度の事業計画書は、それぞれ別葉として作成する。
- 2 2は、(1)には特定非営利活動に係る事業、(2)にはその他の事業について区分を明らかにして記載する。
- 3 2(2)には、定款上、「その他の事業」に関する事項を定めているものの、設立当初の事業年度にその他の事業を実施する予定がない場合、「実施予定なし」と記載する。